

# Project Times

2021. 5. 19

No.1

《2年生》 各班生徒の感想より

## ①丹波篠山市に分布する篠山層群由来の岩砕および化石調査班 久保田先生

久保田先生がいらっしゃらなかったのですが、詳しく話をすることができませんでしたが、『化石を発掘したい!』という意見や、『化石から時代や当時の環境などを知りたい!』という意見など、それぞれにやりたいことを共有できました。さっそく、人博での活動もあるので楽しみです!



## ②「はらぺこあおむしショー」の実演班 八木先生



とにかく虫を集めてスコープで観察しました。個人的には苦手な虫もしっかり観察できてよかったと思います。この学校のまわりには家のまわりでは見られないめずらしい虫も見られました。10月に『はらぺこあおむしショー』を幼稚園で行うので、それまでにスコープの使い方や葉の食べさせ方を学びスムーズにやれるようになりたいです。

## ③カエルの生態班 太田先生

はじめ、アフリカウシガエルとメキシコサンショウウオを見たとき、想像していたアマガエルより大きく驚きました。触った感想として、『気持ちよかった』『ぶにぶに』といった声が上がりました。アフリカウシガエルが食べたとき目を引っこめるのにビックリしたと言っている人がいました。



## ④二枚貝の濾過能力に関する研究 頼末先生

初めてのプロジェクト学習で少し不安でしたが、先生も優しく、貝について自分が知りたいことをたくさん挙げることができました。

## ⑤地域の物語を発掘してみよう班 高田先生



最初はすごく緊張しましたが、先生もとても優しく話すうちにすごく楽しくなりました。自分たちの地元にある神社やどこに住んでいるかなどを質問してもらいました。次は資料を見て、歴史を発見したいです。



## ⑥宇宙や天体を調べてみよう班 本田先生



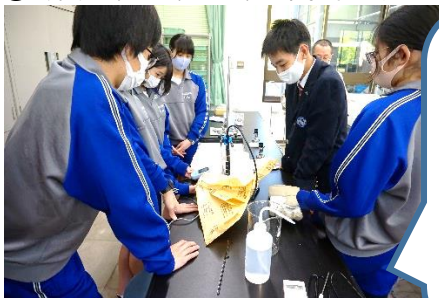
『スペクトル』など、知らない単語が出てきたり、研究内容を話し合うときに知らなかったことがたくさんあったので、もっと知りたいいけないと感じました。みんなが提案する内容も面白いものばかりでした。

## ⑦“エネルギー”について考える・調べる・体験する班 中西先生



銅線にミノムシクリップをつけることから始まり、はんだこてを利用しました。レモン電池の実験は、約0.9Vの大きさで2個を直列では1.7Vでした。みんな真面目に取り組んでいました。

## ⑧酸素計が糖分計に変身?班 安川先生



いろいろなものの酸素濃度を測定しました。ドライアイスも使って、楽しかったです。初めてみる器具もあり、戸惑っていましたが、後半からは慣れてきてスムーズに実験を進めることができました。

## ⑨百葉箱を作って気温を測ろう班 奥先生

役割分担してスムーズに進めていくことができた。百葉箱について知ることができ、木材の接着と切断を行いました。



## ⑩データで見る兵庫県の人の動き班 笹嶋先生

グラフや表を見て考えたことによって、データサイエンスとは何かを学ぶ1日となった。また、日本や兵庫の人口状況をよく知ることができた。

